

令和元年度東北農業試験研究推進会議果樹推進部会
及び寒冷地果樹研究会合同現地研究会開催要領（案）

運営責任者 東北農業試験研究推進会議 果樹推進部会長
農研機構果樹茶業研究部門
リンゴ研究領域長 井原史雄

1. 趣旨

リンゴの栽培について加工用など用途に応じた様々な樹形・栽培形態が提案されている。新しい栽培形態を導入するためには、改植が必要であるが、改植後収入の得られない期間が発生し、改植をためらう要因にもなる。収入の無い期間を短縮するため、早期成園化技術が検討されており、栽培形態に応じた技術が提案されつつある。本研究会では、早期成園化技術を総括し、今後の技術開発の方向を検討する。

2. 主催

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構東北農業研究センター
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構果樹茶業研究部門

3. 開催日時

令和元年8月22日（木）13時30分～8月23日（金）12時00分

4. 開催場所

（1）室内検討会（1日目）

岩手県農業研究センター（岩手県北上市）内会議室

（2）現地検討会（2日目）

岩手県奥州市内の圃場2件、岩手県農業研究センター圃場

5. 検討事項

（1）室内検討会（1日目）、岩手県農業研究センター：13:30～17:00

- ・早期成園化の取り組みについて（長野県果樹試験場 小川秀和）
- ・経営から見た早期成園化（農研機構東北農研センター 長谷川啓哉）
- ・岩手県の事例紹介（岩手県農業研究センター 佐々木真人）
- ・各県の事例を含めて総合討論
- ・その他の検討

（2）現地検討会（2日目）（8:30～12:00）

北上駅発 8:30 借り上げバスで移動

- ・紅果園（岩手県の事例紹介にあった早期成園化の実際などを検討）
- ・わい性台木の衰弱症状について現地の状況を検討
- ・岩手農業研究センター圃場で早期成園化に関する課題の圃場を見学するとともに開発中の草刈りロボットを実演

岩手農業研究センター解散～北上駅へは借り上げバスで移動

※順序は変更される可能性があります

6. 参集範囲

国立研究開発法人および公設試験研究機関、農林水産省生産局、農林水産技術会議事

務局、東北農政局、果樹関係都道府県行政・普及部局、果樹関係生産者団体、関係するアドバイザーボード委員、その他主催者が出席を認める者

7. その他

参加申込みは、添付の申込み書をご利用下さい（電子ファイルを希望の場合、事務局にお申し出下さい）。また、宿泊は、各自で確保をお願いします（北上駅周辺が便利です）。申込み期限は7月8日(月)です。

8. 連絡先（事務局）

〒020-0123 岩手県盛岡市下厨川字鍋屋敷 92-24
農研機構果樹茶業研究部門リンゴ研究拠点
井原史雄
TEL:019-641-6355（直）
FAX:019-641-3819
E-mail: ringo-fruit@naro.affrc.go.jp